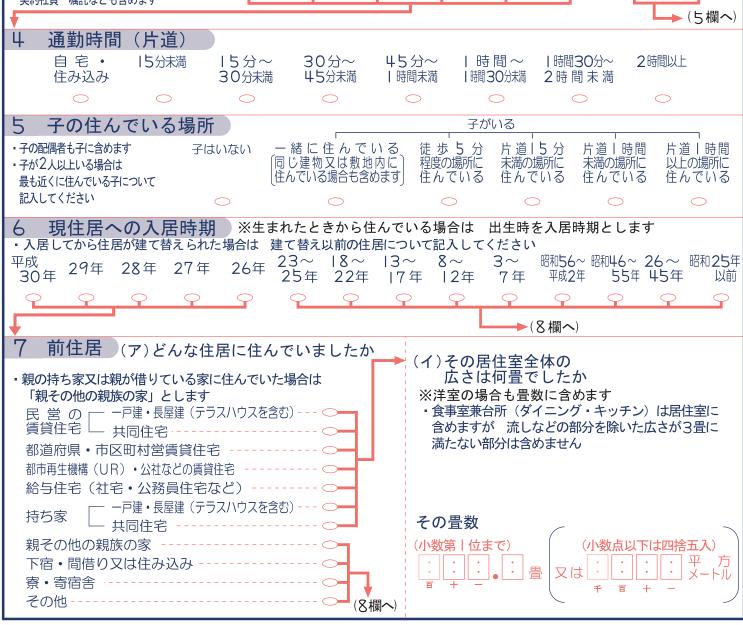
Ⅲ 現住居について(つづき) 1 平成26年 | 月以降の住宅の増改築 改修工事等 平成30年住宅 - 土地統計調査 調査票甲 この調査は、統計法に基づき政府が 当てはまるものすべてに 基幹統計調査 実施する基幹統計調査です 記入してください (ア)住宅の増改築や改修工事等をしましたか 平成30年10月1日 総務省統計局 秘密の保護には万全を期しています ので、ありのままを記入してください 増改築や改修工事等をした その他 ○調査票の記入にあたっては、調査票の記入のしかたをよくお読みください。 台所・トル・浴室・天井・壁・床等の 屋根·外壁等 壁·柱·基礎等 窓・壁等の断熱 家の変更 洗面所の改修工事 内装の改修工事 結露防止工事 の工事 していない の改修工事 の補強工事 ○記入には黒の鉛筆又はシャープペンシルを使用し、間違えた場合は消しゴムできれいに消してください。 ○答えを記入する欄が ○ の場合は、当てはまる ○ を ● のようにぬりつぶしてください。 (イ)高齢者等のための設備の工事をしましたか 工事した たて線|本 すきまをあける 上につきぬける 角をつける ○答えを数字で記入する欄は、右の例のように、 234567890 <数字の記入例 | > していない 将来に備えて 階段や廊下の 枠からはみださないように、右づめで書いてください。 屋内の段差 その他 浴室の工事 トイレの工事 しとじる― 工事した場合 手すりの設置 の解消 <数字の記入例2> 8 0 2 右づめで書く も含めます P18 平成26年1月以降における住宅の耐震診断の有無 記入者 電話 / 記入内容にわからないことがあった` 耐震診断を 耐震診断をした (場合の確認にのみ利用いたします 氏名 番号 していない 耐震性が確保されていた 耐震性が確保されていなかった あなたの世帯について 世帯の構成 🛂 19 平成26年 | 月以降における住宅の耐震改修工事の有無 ふだん住んでいる人についてもれなく記入してください。 - 当てはまるものすべてに記入してください 事 工事した ・単身赴任 出かせぎなどで この住居を離れて3か月以上(その見込みを含む)になる人は除きます  $\mathcal{O}$ していない 基礎の補強 金具による補強 壁の新設・補強 筋かいの設置 その他 住み込みの家事手伝いも含めます 誧 住み込みの従業員や下宿人は別の世帯としますので 人員から除きます 査 現住居の敷地について 票 (ア)世帯人員の合計 (数字は右づめで書いてください) 20 所有地か 借地かなどの別 は (イ)各世帯員の男女の別や年齢など 借地 所有地 · 借地以外 「所有地・借地以外」とは アパートや ・年齢は 平成30年|0月|日現在の満年齢を書いてください 一般の 定期借地権 一戸建・長屋建 その他 一戸建の借家などで 現住居の 械 など ・続き柄は 世帯の家計を主に支える人との続き柄を 右の選択肢の中から選んでその番号を書いてください 借地権 (テラスハウスを含む) (アパートなど) 敷地の所有権又は借地権がない場合 年 舲 (23 欄へ) 男女の別 配偶者の有無に続き柄 をいいます か あり なし 女 世帯の家計を 21 敷地面積 本人(世帯の家計を主に支える人) H (小数点以下は四捨五入) (小数点以下は四捨五入) 主に支える人 マンションなどの共同住宅や長屋建の場合は むね全体の敷地ではなく 「「「「」 平 方 ま あり なし 住んでいる住宅の敷地相当分(区分所有分)について書いてください 男 女 [続き柄の選択肢] 他の世帯からの す 送金等により家計を 2 配偶者  $\sigma$ 22 取得方法•取得時期等) 支えている場合は 国•都道府県• 都市再生機構 会社など 男 個人 女 相続・贈与 その他 あり なし 3 子 (UR)·公社など 市区町村 の法人 <u>あなたの世帯のうち</u> (ア)だれから買ったり 4 子の配偶者 借りたりなどしたのですか <u>の一人を代表者とし</u> 男 あり なし 5 父母 (イ)いつ買ったり借りたりなどしたのですか その代表者を世帯の 6 配偶者の父母 平成 23~ 18~ 13~ 8~ 3~ 昭和56~昭和46~ 26~ 昭和25年 さ 30年 29年 28年 27年 26年 家計を主に支える人 25年 22年 |7年 |2年 7年 平成2年 55年 45年 以前 男 あり なし 女 7 孫 な としてください 」歳 6 8 祖父母 男 で 女 あり なし 9 兄弟姉妹 現住居以外の住宅及び土地の所有について Ⅰ○ 他の親族 あなたの世帯の世帯員(世帯主を含む。)が現に所有している住宅及び土地(共有の場合を含む。)について記入してください。 男 あり なし 女 ▶ (イ)住宅の種類 当てはまるものすべてに記入してください 23 現住居以外の住宅 || その他 さ (1)居住世帯のある住宅 (ア)所有していますか 売却用 その他 親族居住用 貸家用 男 女 あり なし 8 所有している 第2面の2欄へ→ (2)居住世帯のない住宅(空き家) 所有していない < <調査員記入欄(世帯では記入しないでください)> 貸家用 売却用 その他 世帯の種類 住宅に居住している世帯 住宅以外の建物に居住している世帯 24 現住居以外の土地 → (イ)土地の種類 ○ 会社等の寮・寄宿舎 ─ ┌─ ○ 管理者・家主などの世帯 ○ 主世帯 当てはまるものすべてに記入してください (ア)所有していますか ○ 学校等の寮・寄宿舎 ― ├ ○ 一般の世帯 ・宅地など(農地・山林以外の土地)には住宅用地や事業用地のほか └ ○ 単身者世帯 原野 荒れ地 池沼なども含めます 旅館•宿泊所 所有している <del>---</del> ○ 同居世帯 ・農地とは 田 畑 果樹園 牧場として使用している土地をいいます その他の建物 宅地など(農地・山林 所有していない ○→ (記入おわり) 農地 1114 事務使用欄 調査単位区番号 建物番号 住宅番号 以外の土地) 政府統計

第 4 面

## あなたの世帯について(つづき) 世帯全員の|年間の収入(税込み) 200 300 400 500 700 1000 1500 2000 100 100 ボーナス・残業手当など臨時収入 や配当金など財産収入 年金 200 300 400 500 700 1000 1500 2000 なども含めます 万円 未満 万円 未満 万円 万円 • 仕送り金も収入とします 満 未満 未満 未満 未満 自営業の場合は 売上高ではなく 営業利益を記入してください Ⅱ 世帯の家計を主に支える人について | 欄の(イ)の | に記入した人について記入してください。 3 勤めか 自営かなどの別 雇われている人 自営業主 無職 労働者派遣事業所の派遣社員とは 正規の職員・従業員 労働者派遣 パート・ 労働者派遣法に基づいて派遣されて 会社・団体・ 官公庁 事業所の アルバイト・ 農林漁業 商 工 その他 いる人をいいます その他 派遣社員 その他 公社又は個人 パート・アルバイト・その他には 契約社員 嘱託なども含めます → (5欄へ) 通勤時間(片道) Ⅰ 時間~ Ⅰ 時間30分~ 自宅・ 15分未満 15分~ 30分~ 45分~ 2時間以上 住み込み 30分未満 45分未満 | 時間未満 I 開 30分満 2 時 間 未 満 5 子の住んでいる場所 子がいる 子はいない — 緒に住んでいる 徒歩5分 片道15分 片道1時間 同じ建物又は敷地内に 程度の場所に 未満の場所に 未満の場所に ・子の配偶者も子に含めます 片道丨時間 以上の場所に ・子が2人以上いる場合は (住んでいる場合も含めます) 住んでいる 住んでいる 住んでいる 住んでいる 最も近くに住んでいる子について 記入してください



## Ⅲ 現住居について 同居世帯では、8欄から10欄を記入した後、20欄(第4面)に進んでください。 8 居住室 室数の合計及びその畳数

食事室兼台所 (DK·LDKなど) 廊下

※着色された箇所が記入の対象になります

同居世帯がある世帯では 同居世帯が使用している室も含めます

同居世帯では 使用している室数の合計とその畳数を書いてください 食事室兼台所(ダイニング・キッチン)は居住室に含めますが 流しなどの部分を除いた広さが3畳に満たない場合は含めません



(小数第 | 位まで)

## 

Ⅲ 現日	E居について	(つつき)						
9 持ち家か 借家かなどの別 借家 (なな) は の								
持ち家	「 民 営 の	 都道府県・	*************************************	 給与住宅	住宅に	住宅以外の選 (会社や学校の寄		
,555	賃貸住宅	市区町村営賃貸住宅	(UR)・公社などの賃貸住宅	(社宅・公務員) (住宅など)	間借り	旅館・宿泊所な	آگ <u>ی</u> ا	
			賃貸住宅	(I t a c)		賃貸など	所有	
<b>→</b>	<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>	φ		<u> </u>		
(丨丨欄へ	)					(20欄へ	<b>、</b> )	
10   か月の家賃又は間代及び共益費又は管理費								
・無料の場合は「0」円と書いてください								
家賃	又は間代			共益費又は (共用部分の電気料・		万 千 百 十 一	円	
床面積 ※小数点以下は四捨五入してください								
床面積の合計(延べ面積) うち 階の床面積								
(DK·LDKなど)								
・アパート・マンションなどの共同住宅の場合は 専用の部分の 床面積を「床面積の合計」欄にのみ書いてください								
12 建築の時期(完成の時期)								
<ul><li>増改築や改修工事等をした場合は その部分が現住宅の床面積の合計の半分以上であれば その時期を建築の時期とします</li></ul>								
平成 30年 2 <sup>9</sup>	9年 28年 2		23~  8~ 25年 22年	13~ 8~   17年   12年	3~ 昭和56 <sup>2</sup> 7年 平成2 <sup>2</sup>	~ 昭和46~ <b>26</b> ~	昭和 <b>25</b> 年 以前	
		0 0						
13 台所の型   他の用途と兼用の台所   他の世帯と								
	上ある場合は あ 引している台所につい		独立の	食事室	食事室•	マウム 共	用 の f(流し)	
・ワンルーム	マンションのよう	こ居住室が   室だい		兼 用 (DK)	居間兼用 (LDK・LK)		1 ()10 0 /	
付いている	仕切りされていなし 場合は 「その他」					$\circ$	0	
14 高幽	給者等のため した。			<b>べてに記入してく</b> またぎやすい 廊下た		<b>送</b> 敗かにカ胆 こ か	50	
玄関 トイし	手すり  ノ 浴室 脱衣所			またぎやすい 廊下た 高さの浴槽 車 い 通行可	すで ない屋内	道路から玄関 これまで車いすで 設備 通行 可能	いらの はない	
	から から から から から から から			回11回	形な層	_	$\supset$	
l5 省:	エネルギー設	'備等						
(ア)太陽	熱を利用した	(1	)太陽光を利用 発電機器はあ		(ウ)二重以上 複層ガラ	のサッシ又は スの窓はありま	すか	
温水	機器等はありま	<b>ミ</b> すか	76 PE 1% III 10 0	J 7 G 7 73	すべての	- 部の	, ,,	
Z	ある ない	1	ある	ない	窓にある		ない	
6欄から  9	□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	きち家に居住し	○ ている世帯のみ言	○ ¦ アスしてください	\ <u>.</u>			
16欄から19欄については、持ち家に居住している世帯のみ記入してください。   16 住宅の建て替え 新築 購入などの別								
<ul><li>「中古住宅を贈 「リフォール経</li></ul>	試入」のうち その住宅」とは	新築	中古住		新築の住宅を購入			
引渡し前1年以	内に	まて替えた (建て	替え、リフォーム		市再生機構 民間 ₹)·公社など	引 相続・贈与 で 取 得	その他	
リフォ <del>ー</del> ムがさ いい それ以外	の住宅は							
「リフォーム前	「の住宅」とします							